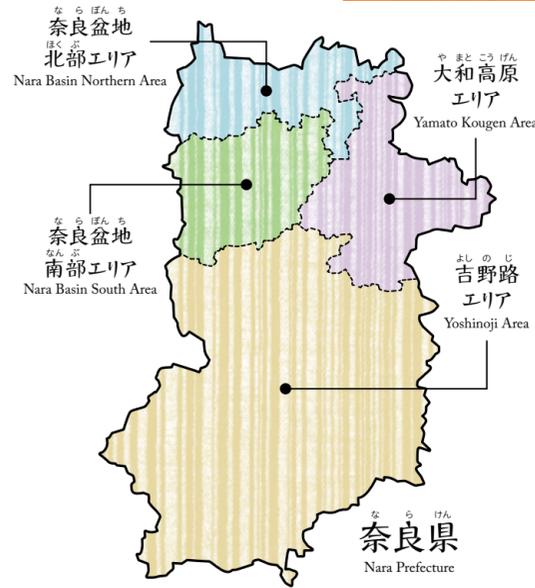


Welcome to "Mahoroba" NARA! ようこそ、「まほろば」奈良へ!



『まほろば』とは、「すばらしい場所」「住みやすい場所」という意味の、古い日本の表現です。8世紀初めに成立した日本最古の書物 古事記には、「倭(やまと=現在の奈良)は国のまほろば〜」と書かれています。また、自然災害の多い日本にもかかわらず、世界最古の木造建築「法隆寺」が建っているのは、そこが奈良だから。気候もおおむねおだやかで、自然の表情も豊か、なにより歴史の遺産がいっぱいの奈良。訪れてよし、住んでよし、そして働いて良しの「まほろば」へ。



Nara Basin Northern Area

奈良盆地北部エリア

東大寺や興福寺など、世界遺産に登録された数々の有名な寺社が並ぶのは、まちなかで約1400頭もの野生のシカが暮らす奈良公園の周辺です。また、江戸時代の町家が残るならまちや柳生の里などをたずねると、人々の生活の中で歴史が紡がれたことを実感できます。

- 1 東大寺
- 2 奈良公園



Nara Basin South Area

奈良盆地南部エリア

古事記や日本書紀にゆかりのある史跡があちこちに残るエリアです。日本で初めて本格的な条坊制を採用した都 藤原京、石舞台や高松塚など古墳がある飛鳥など、奈良の歴史を深く知ることができます。

- 1 石舞台古墳
- 2 橿原神宮

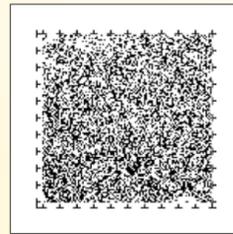


写真提供:一般財団法人 奈良県ビクターズビューロー

実際どうなの?/ センパイに聞いた



高齢化が進む中、日本の福祉・介護の人材は不足しており、今後ますます外国人職員の活躍が期待されます。日本で言葉や文化を学びながら、現場でイキイキと働くセンパイたちのホンネに迫ります。



Message

留学生の皆さんと日本の方々には、文化・習慣の違いがあるので、大変なことがたくさんあると思います。でも、日本の皆さんはやさしくサポートしてくれます。あきらめずに前向きに、少しずつ努力すれば、日本の環境になじめると思うので、がんばってほしいです。

周囲のサポートのおかげでなじめた職場 日本で介護の仕事が続けることが目標

介護職員(入職3年目)
ダン・ティ・クエー・アインさん
Dang Thi Que Anh
社会福祉法人室生会 特別養護老人ホーム室生園
奈良県福祉・介護事業所認証制度 認証事業所

Q1 日本に来ることになったきっかけは何ですか?

ベトナムで看護学校を卒業したあと、先生が「EPA」(経済連携協定)のプログラムについて教えてくれました。学校では看護の勉強をしましたが、日本で介護の仕事について学びながら働けることを知り、今まで学んだことを活かせると思い、参加したいと思いました。

Q3 ベトナムに帰りたいと思うことはないですか?

寂しくなる時はありますが、家族とはよく電話やSNSで連絡を取っていて、「がんばって」と応援してくれるので、今は帰りたいと思うことはありません。また、家族や親せきの大切な行事やテト(旧正月)の時は休みをいただき、定期的に帰れることはありがたいです。

Q2 日本の環境にすぐに馴染むことはできましたか?

ベトナムで1年間日本語の勉強をしましたが、奈良県の人たちは「関西弁」を話すので、言葉を理解するのは難しかったです。でも、職員さんが、聞き取りやすいようにゆっくり話してくれたり、わかりやすい言葉を使ってくれたので、少しずつ職場になじむことができました。

Q4 今後の目標は何ですか?

一番の目標は、介護福祉士の資格を取得することです。そのために、今は仕事が終わってから試験勉強をしています。その資格を取ることができたら、もっと長くこの施設で働き、日本で暮らしたいと思っています。また、もっと日本語が上達することも目標です。



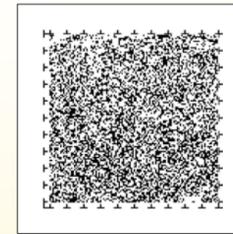
社会福祉法人室生会 特別養護老人ホーム室生園

日常生活に不自由のないよう誠意をもって生活のお世話をし、健康管理と適切なリハビリ・入浴などを行っています。

奈良県宇陀市室生下田口1216番地
TEL. 0745-93-2525 FAX. 0745-93-2520

「現場のホンネ」

おり、今後ますます外国人職員の活躍が期待されます。イキイキと働くセンパイたちのホンネに迫ります。



Message

大学に通いながら、仕事をする日本での生活は充実しています。苦勞しているのは「言葉の壁」です。日本で働きたいと思っている方には、できるかぎり日本語の勉強をしておくことをおすすめします。職場では、職員の皆さんが丁寧に仕事を教えてくれるので、安心してください。



充実感でいっぱいの学校と仕事の両立 成長を実感できる場所で働きたい!

生活支援員(入職1年目) 生活支援員(入職1年目)
ヴァン・タイさん チャン・マン・チュオンさん
Vu Van Thai (写真:左) Tran Manh Truong (写真:右)
医療法人田北クリニック グループホームあみ(認知症対応型共同生活介護)
奈良県福祉・介護事業所認証制度 認証事業所

Q1 日本に来ることになったきっかけは何ですか?

チャン・マン・チュオンさん:子どもの頃、祖母のことが大好きだったので、将来、高齢者に関わる仕事をしたいと思っていました。ベトナムでも介護の仕事をしていましたが、介護分野の技術が高い日本に行ける機会があると知り、挑戦してみようと思いました。

Q3 日本の良いところは何ですか?

ヴァン・タイさん:生活に必要なものが手に入りやすいので、とても住みやすいです。また、日本人の親切なところにはおどろきました。私たちが困っていると、その気持ちを理解したうえで、助けてくれます。奈良県は自然が豊かで、きれいな景色がたくさんあるところが好きです。

Q2 現在どのような生活を送っているのですか?

ヴァン・タイさん:平日は奈良佐保短期大学の日本語教育別科に通い、土日にこの施設で働いています。両立することは、大変だと思う時もあります。でも、介護の仕事について、さまざまな知識や技術を学べますし、「成長できる場所」だと感じているので、がんばることができています。

Q4 今後の目標は何ですか?

チャン・マン・チュオンさん:日本語の検定試験に合格することです。利用者さんとは一緒に新聞を読むこともあり、その時には漢字の読み書きについても教えてもらいます。もっと日本語を話せるようになって、将来は日本で介護の仕事に就きたいと思っています。



医療法人田北クリニック グループホームあみ(認知症対応型共同生活介護)

生活習慣やこだわりを大切に、「その人らしい」暮らしを支え、高齢者が主体となる日々を過ごされるよう努めています。

奈良県奈良市二条町2-3-18
TEL. 0742-36-3166 FAX. 0742-36-3177